

岡山イノベーションコンテスト

18人・組最終審査へ

25日
来月プレ

革新的なビジネスプランや実践例を競う「岡山イノベーションコンテスト2023」（中国銀行、山陽新聞社、サンマルク財団主催）の2次審査が5日夜に終了し、最終審査に進む18人・組が決まった。

ビジネスプラン部門の高校生の中から4人・組、大

学・専門学校生の部、一般の部から各5人が選出。創業後を対象にしたビジネス部門は4人が選ばれた。それぞれの大賞（賞金20万、50万円と副賞）を決める公開プレゼンテーションが11月25日に岡山シンフォニーホール（岡山市北区表町）であり、さらに4人・組の大賞の中からグランプリ

（賞金100万円）を決める。最終審査に進んだのは次の皆さん。（敬称略、かつこ内は所属）

【高校生】仁城ひなた（井原市立高）▽河田光明、阪口陽大、中村和咲、安原里穂子、有本理玖、岡修也、岡本大雅、小野凱翔、佐伯孝二郎、寺岡永翔、中務真大、三宅翔太、宮宗大輔、井原末結、倉内心々菜、桑村亜樹、清水咲良、单思奇、平岩心結（おかやま山陽高）▽三宅茉莉、岡野菜津子（矢掛高、就実高）▽定岡杏奈、守屋日南子、山本愛珠、安福真緒、清水初花、西江乃愛、松井天伽、馬場彩乃、矢部実緒（笠岡商高）【大

学・専門学校生】岩本悠斗（岡山情報ビジネス学院）

▽棚井あいり（岡山大）▽後藤星音（同）▽小田祥人（同）▽金塚優輝（山陽学園大）【一般】清水純子（合同会社SISTER）▽川端崇義（岡山大病院）▽十川麗美（岡山大）▽佐々木公之（中国学園大）▽頼定

弥生（NPO法人輝くママ支援ネットワークぱらママ）【ビジネス】故島悠作（協和ファインテック）▽富永邦彦（邦美丸）▽梶岡洋佑（いぶき）▽木村郁哉（Medsweil）（榴田瞳）